

陵南支部だより号 創刊

平成6年7月15日発行



各務原市社会福祉協議会
陵南連合支部

地域に思いやりと 助け合いの心を



陵南連合支部長

丹羽克久

初夏の候、皆様方にはますますご健勝の事と、お慶び申し上げます。

さて私はこのたび平成6年度社会福祉協議会陵南支部長を拝命しました。

平素は自治会活動並びに社会福祉活動に、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

陵南支部長は、毎年度、大伊木、大牧、朝日の各自治会長の輪番制になつており、平成6年度は、朝日の当番に該当致し、私がお引き受け致す事になつた次第でございます。校下町民の皆様には、すでに大部分の方が、社会福祉協議会支部とは、どんな活動をする組織なのか、充分なご理解をして戴いていると思いますが、日頃私の考えている事を、紙面を借りて述べさせて戴きたいと思います。人は皆永久の不老長寿では有りえません。運かれ、はやかれ、病に倒れ病院や家族の介護の世話をならなければなりません。急速な高齢化社会を迎える、核家族化、少子化した家庭構成に変貌した今日の日本社会では、万一不幸にも、寝たきり、痴呆症等の要介護老人になつた場合、誰が介護するのかが、大きな社会問題になつています。専任で介護できる方がいるご家庭は幸せですが、そうでないご家庭は深刻な事となります。私達陵南支部は、このような時、力を合わせ、思いやりと助け合いの精神で地域住民に対し福祉活動を行つて居りますので、本紙に記載された各種役員並びに近隣ケアー等に遠慮なく、ご相談ください。

ところで、歴史を振り返りますと、戸戸時代には幕藩体制の維持に好都合な中國伝来の儒教思想が徳川幕府により奨励され、武士階級をはじめとし、広く民衆に普及しました。即ち君に忠義、親に孝行など社会秩序維持の思想でした。しかし明治時代になると西欧の、とうとうたる個人主義思想に流れ、儒教の思想も民衆から離れ、わずかに学問として残りました。そこで危機感を抱いた、明治新政府は、教育勅語を発布し義務教育の小学校で、修身という独立教科をもうけ、忠君愛国、祖先崇拜、親に孝行、兄弟相和し、等を規範とした道徳教育を行つてきました。やがて昭和に入り日本の敗戦後、戦前の教育は全て悪とみなされ、修身と言う教科も当然の如く廃止され、道徳教育皆無の状態が長く続きました。そ

6月21日に陵南福祉センターで開かれた
地域介護講習会。参加者55名。

平成6年度 支部社協収支予算

●収入の部

科 目	予算額(円)	備 考
1.交付費	370,000	会費の40%
2.メニュー事業助成金	209,000	支部だより・社協説明会
3.その他の助成金	20,000	独居・高齢者世帯の集い
4.繰越	291,606	
5.雑 収 入	20,000	
計	910,606	

●支出の部

科 目	予算額(円)	備 考
1.事務費	80,000	
2.共通実施事業費	159,000	
1)福祉教育事業費	15,000	研修会費
2)友愛訪問事業費	120,000	寝たきり老人、独居老人、慈光園慰問、年賀ハガキ
3)会員募集事業	24,000	社協説明会
3.メニュ一事業費	335,000	
1)親子ふれあい映画会	30,000	
2)介護講習会	15,000	
3)高齢者福利事業	40,000	独居高齢者世帯の集い
4)陵南だより	250,000	年2回の予定
4.その他事業費	190,000	
1)ふれあい保健事業	80,000	市民運動会、子供フェスティバル協賛
2)学童福祉育成協力事業	70,000	福知図書
3)ふれあい事業	20,000	三世代しまで飾り教室
4)敬老の集い協賛費	20,000	朝日、大伊木、敬老の集い協賛
5.予 備	146,606	
計	910,606	

のような結果かどうかは、わかりませんが、今日の荒廃した社会状況の中で、少しでもよりよい地域社会を目指し、私達は地域の方々に、思いやりと、助け合いの精神を広めて行きたいと思っています。今後とも変わらぬ、ご指導、ご協力をお願い申しあげます。

心豊かな まちをめざして

総会開かれ決定

社会福祉協議会陵南支部総会は、平成6年5月21日(土)午後1時30分より、陵南福祉センターに於て、校下の市議会議員さんはじめ、吉田陵南小学校長さんらの出席を得て開催されました。

丹羽支部長の挨拶に始まり、今年度の活動計画、予算などいづれも異議なく可決されました。

今年度活動計画

- 4月
- 予算書、年間活動計画案の立案
- 5月
- 役員選出
- 理事会
- 活動計画、予算、役員選出案審議

- | | |
|-----|-------------------------------------|
| 5月 | • 総会 |
| 6月 | • 理事会 |
| 7月 | • 寝たきり老人友愛慰問
(慰問品、児童慰問文添付) |
| 8月 | • 地域介護講習会(6/21) |
| 9月 | • 社会福祉協議会説明会
(自治会長、班長対象) |
| 10月 | • 親子ふれあい映画会(7/30) |
| 11月 | • 子供フェスティバル協賛
(各自治会開催盆踊り協賛) |
| 12月 | • 市福祉フェスティバルに参加
(9/11) |
| 1月 | • 各町敬老会協賛
(陵南小学校市民運動会協賛) |
| 2月 | • 独居、高齢者のつどい
(各務原市福祉大会へ参加(1/26)) |
| 3月 | • 理事会 |
| 4月 | • 介護講習会(3/17) |
| 5月 | • 寝たきり老人慰問
(3世代ふれあい) |
| 6月 | • 独居、高齢者世帯
(年賀状発送) |
| 7月 | • 理事会 |
| 8月 | • 慈光園友愛訪問 |
| 9月 | • 支部だより発行 |
| 10月 | • 総会 |

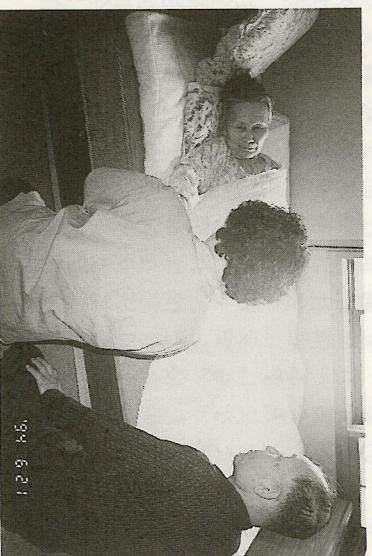
施を存する愛の精神を以て、各校単位で行なう到來會の開催を遂行する。

地域明示年賀状五百言を予支部の経費を當士に贈り、船團會長は其の上に署名する。この事は、支那の通商關係上、甚だ重要である。

社云福社協議會

月年年にんじん題課的的な小学校校長は、毎年春の運動会で各校の運動部が競争する。毎年春の運動会で各校の運動部が競争する。毎年春の運動会で各校の運動部が競争する。

寝たきりのお年寄りを訪問



福祉の心を育てるため



卷之三